

令和4年度 第2回土木計画学研究委員会 議事録

日時：令和4年11月10日（木）18:00-19:20

場所：「みんなの貸会議室」那覇泉崎店 泉崎 501 会議室

■ 出席者（敬称略）

委員長：多々納裕一（京都大学）

副委員長：柿本竜治（熊本大学）、田名部淳（地域未来研究所）

幹事長：小池淳司（神戸大学）

学術小委員会：張峻屹（広島大学）、呉玲玲（東京都立大学）

「政策と実践」学術小委員会：藤井聡（京都大学）

大会運営小委員会：谷本圭志（鳥取大学）、中山晶一郎（金沢大学）、瀬木俊輔（神戸大学）、大澤実（京都大学）

2022年度秋大会開催校幹事：神谷大介（琉球大学）

2023年度春大会開催校幹事：辰巳浩（福岡大学）

委員兼幹事：力石真（広島大学）、佐藤啓輔（復建調査設計株式会社）、小嶋文（埼玉大学）、白柳洋俊（愛媛大学）、杉浦聡志（北海道大学）、崔善鏡（東京工業大学）、梶谷義雄（香川大学）、神田佑亮（呉工業高等専門学校）、鈴木美緒（東海大学）、中野一慶（電力中央研究所）、桑野将司（鳥取大学）、浦田淳司（東京大学）、瀬谷創（神戸大学：議事録）

研究小委員会：安間匡明（福井県立大学）、柴崎隆一（東京大学）、秋山哲男（中央大学）、中村文彦（東京大学）、石倉智樹（東京都立大学）、貝戸清之（大阪大学）、矢嶋宏光（三菱総合研究所）、河野達仁（東北大学）、畑山満則（京都大学）、早内玄（名古屋大学）、神田佑亮（呉工業高等専門学校）、藤井聡（京都大学）

■ 欠席者（敬称略）

学術小委員会：石渡幹夫（JICA）

2023年度秋大会開催校幹事：清水哲夫（東京都立大学）

研究小委員会：金子雄一郎（日本大学）、橋本成仁（岡山大学）、藤原章正（広島大学）、加藤博和（名古屋大学）

■ 議事（敬称略）

1. 開会 委員長挨拶（多々納）

- ・多々納委員長より挨拶がなされた。

2. 前回議事録の確認（小池）

- ・前回議事録が承認された。

審議事項

3. 予算の執行計画について（小池）

- ・小池委員長より【資料3】に関する説明がなされ、審議の結果、予算の執行計画が承認された。なお、【資料12】に基づいて防災担当委員より説明されたHP作成への予算執行も認められた。

4. 研究小委員会の設置について（小嶋、桑野）

- ・小嶋幹事、森川先生（名古屋大学）より【資料4】に基づき研究小委員会「スマートローカルモ

ビリティ公共財プラットフォーム小委員会」の設置について説明がなされ、審議の結果承認された。

5. 研究小委員会の期間延長について（小嶋，桑野）

・小嶋幹事，安間委員長より【資料 5】に基づき研究小委員会「インフラ・ファイナンス研究小委員会」の1年間の期間延長について説明がなされ、審議の結果承認された。

6. 研究討論会について（力石，鈴木）

・力石幹事・鈴木幹事より，【資料 6】に基づき土木学会全国大会の研究討論会・幹事会セッションへの企画案が説明され、審議の結果，土木計画学研究委員会より両方に応募することが承認された。詳細な内容については，今後担当委員と委員長・幹事長で継続審議することとなった。

7. その他

報告事項

8. 学術小委員会からの報告（張，呉，石渡）

・張学術小委員会委員長より【資料 7】の説明があり，Vol40の査読状況，2022年度のスケジュールについて報告がなされた。

9. 2022年度秋大会の実施状況について（谷本，中山，瀬木，大澤）

・谷本大会運営小委員会委員長より【資料 8】の説明があり，開催状況の報告がなされた。

10. 2023年度春大会の準備状況について（谷本，中山，瀬木，大澤）

・中山大会運営小委員会副委員長より【資料 8】，【資料 9】の説明があり，準備状況の報告がなされた。その後，辰巳春大会開催校幹事より，パネルは35-40確保可能であるが，それで足りるか確認が必要な点，eduroamは使える点，託児所は大学で対応できないため，近隣の機関に確認が必要である点が説明された。

11. 2023年度秋大会の準備状況について（谷本，中山，瀬木，大澤）

・谷本大会運営小委員会委員長より【資料 8】の説明があり，準備状況の報告がなされた。

12. 研究小委員会からの報告（小嶋，桑野）

・小嶋幹事より【資料 10】の説明があり，今回欠席のモビリティ・ギャップ研究小委員会については，継続の希望の有無を確認し，意向がある場合次回の幹事会で審議することが報告された。続いて，権利と効率のストック効果に関する小委員会の小池小委員長より，成果の概要と今後 JSCE2020 活動助成を利用して，成果の報告を行う方針が報告された。

13. 幹事会からの報告

(ア)土木学会論文集 土木計画学(政策と実践)報告（白柳，神田）

・【資料 11】に基づき白柳幹事より報告があった。その後，「政策と実践」学術小委員会の藤井幹事長より，IPML :94 (2022/11/08 (火) 0:05)に基づき，投稿タイミング等に関する補足説明が行われた。この説明について，多々納委員長より，土木学会論文集の投稿要項における論文投稿を「随時受

け付ける」規定と抵触しない形であるかについて確認が行われ、査読プロセスを効率的にすすめるために、投稿タイミングについて目安として推奨をしているが、論文は随時受け付けているため、抵触しないことが確認された。

(イ)国際セミナーの実施状況について（力石，崔）

・力石幹事より、9月にIPMLで呼びかけて以降、4件の登録があったことが説明された。

(ウ)ワンデイセミナー実施状況（杉浦，中野）

・杉浦幹事より、今後、活動期間が終了間際になった小委員会に、ワンデイセミナーの実施を呼びかけることが提案され、了承された。また、次の担当者にも本件を引き継ぐこととなった。

(エ)防災担当報告（杉浦，梶谷）

・杉浦幹事より、【資料12】の説明があり、資料の内容が承認された。また、本年度の予算でHPを作成することについても、承認された。

(オ)HP改善報告（小嶋，崔，桑野）

・小嶋幹事より、IPMLの運用の現状についての報告があった。

(カ)その他（小池）

- ・土木学会国際貢献賞及び国際活動奨励賞候補者の推薦について
- ・小池幹事長より説明があり、候補者について土木計画学研究委員会の委員・幹事に対してメールで意見照会することとなった。

- ・日本学術会議「未来の学術振興構想」への土木学会からの提案に関するタスクフォースの推薦について
- ・小池幹事長より、梶谷幹事を推薦したことが報告された。

以上